



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月5日

上場会社名 **ユシロ化学工業株式会社**
 コード番号 **5013**

上場取引所 東証第1部
 本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.yushiro.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 長井 禎明
 問合せ先責任者 代表取締役専務管理本部長 千葉 保雄

TEL (03) 3750 - 6761

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等については年間見積もり実効税率を基にした簡便法により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (記載金額は百万円未満切り捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	19,025	11.8	1,820	△ 8.1	2,107	△ 5.3
18年3月期第3四半期	17,019	10.0	1,982	6.0	2,225	11.7
(参考)18年3月期	23,255	13.4	2,510	9.6	2,864	16.2

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	1,330	5.5	90.05		—	
18年3月期第3四半期	1,260	2.9	80.35		—	
(参考)18年3月期	1,608	4.6	103.91		—	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	32,577	21,464	63.4	1,453.08
18年3月期第3四半期	31,517	19,635	62.3	1,324.22
(参考)18年3月期	32,059	20,454	63.8	1,379.74

(注) 18年3月期第3四半期及び18年3月期の純資産は、少数株主持分を含めておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,046	△ 187	△ 496	4,305
18年3月期第3四半期	1,012	△ 1,512	588	4,011
(参考)18年3月期	1,972	△ 1,836	△ 172	3,892

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	24,460	2,053	2,415	1,432

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 96円 94銭

(注) 上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれています。今後の事業運営や為替変動等内外の状況の変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

上記の業績予想に関する事項は、添付資料の2ページを参照して下さい。

(1) 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期のわが国経済は、原油価格の不安定な動向や素材価格の高止まり等懸念材料を抱えながらも、設備投資の増加を背景に堅調な個人消費や雇用環境の改善など、好調な企業業績のもと、景気は緩やかな回復傾向を持続させております。

アメリカでは、主要ユーザーである自動車業界向け売上が順調でありました。

ブラジルでは、製品の価格改定に注力する一方、主要ユーザーである鉄鋼分野以外の売上が伸張したことや、レアル高による原材料価格の安定と経費削減努力が奏効し、利益面でも貢献しました。

中国では、GDP成長率も二桁を維持し、鉄鋼分野への拡販に加え、日系自動車メーカーの新規稼動が相次ぎ、増収に寄与しました。

タイでは、マレーシアからの生産移行が順調に推移し、経費削減努力が実り設立後2年目での黒字経営となっております。

このような状況下、主要ユーザーであります自動車業界とその関連業界向けに、金属加工油剤の受注が堅調だったことで、売上高は、前年同期比11.8%増の19,025百万円となりました。

利益面では、原油価格の高騰や素材価格の上昇があったこと、また、国内子会社においては、新焼却炉の立ち上げによる新規物件の増収効果と焼却効率の改善がありましたが、減価償却費の負担増があり、原価率が悪化し、営業利益で前年同期比8.1%減の1,820百万

四半期純利益では、前年同期で実施した国内子会社の固定資産の減損損失が当四半期ではなく、前年同期比5.5%増の1,330百万円となりました。

セグメント別の概況

①金属加工油剤関連事業

当社の主要ユーザーである自動車業界は、国内販売が伸び悩む中、北米、欧州を中心に海外での好調な販売による輸出向け生産増で、業績は好調に推移しました。それに伴い、切削油剤、アルミ離型剤、またIT業界向けの新素材加工油剤も売上を伸ばしました。

また、海外の子会社でも販売好調な日系自動車メーカーへの納入が増加し、売上を大きく伸ばしました。

その結果、売上高は前年同期比12.6%増の16,073百万円となりました。国内は、8.2%増の11,956百万円、海外は、27.6%増の4,116百万円となっております。

②ビルメンテナンス関連事業

ビルメンテナンス関連事業における主要製品であるケミカル製品は、製品の統廃合により新製品投入を控えたことと市場における低価格化の影響を受け、売上高は前年同期比3.0%減の1,298百万円となりました。

清掃機器は、ビルメンテナンス会社の買い控えにより、依然厳しい状態が続いており、売上高は前年同期比23.5%減の276百万円となりました。

③産業廃棄物処理関連事業

産業廃棄物処理業界では、各都道府県で「優良性評価制度」による産業廃棄物業者の評価制度が導入され、子会社の日本整油㈱は、栃木県においても許可書の更新に伴い適合業者に認定されました。

感染性廃棄物や建築関係の新規物件が売上高に貢献し、前年同期比32.2%増の1,376百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等

総資産は、32,577百万円となり、前期末に比べ517百万円増加しました。
主な要因は、現預金で308百万円、流動資産の受取手形及び売掛金で1,050百万円増加し、固定資産で675百万円減少したことによるものであります。

負債は、11,112百万円となり、前期末に比べ345百万円増加しました。
主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金で201百万円、短期借入金で869百万円増加し、未払法人税等で234百万円、賞与引当金で199百万円、長期借入金で146百万円減少したことによるものであります。

純資産は、21,464百万円となり、前期末に比べ172百万円増加しました。
主な要因は、株主資本で107百万円、評価換算差額等で98百万円増加し、少数株主持分で32百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前第3四半期（当期）純利益2,112百万円、減価償却費848百万円等があった一方で、売上債権の増加1,025百万円、法人税等の支払906百万円等がありましたので、1,046百万円の収入超過となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却121百万円があった一方で、有形固定資産の新規取得324百万円等がありましたので、187百万円の支出超過となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入899百万円等があった一方で、配当金の支払1,093百万円、長期借入金の返済261百万円等がありましたので、496百万円の支出超過となりました。

その結果、第3四半期（当期）期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ413百万円増加し、4,305百万円となりました。

(4) 業績予想に関する定性的情報等

当第3四半期連結業績は、当初の計画である売上高と利益面におきまして、若干上回って推移しております。依然としてグローバルな原油価格情勢が流動的であることや、為替動向などの不安定要因が潜在しておりますが、価格改定や高付加価値製品の拡販、経費節減によるコストダウンの実施などにより、通期の連結業績は平成19年3月期の間接連結決算発表時（平成18年11月15日）の業績予想の数値を達成できるものと見込んでおります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	増 減	前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)
[資産の部]				
流動資産	13,662	12,467	1,194	12,742
現金及び預金	3,700	3,391	308	3,663
受取手形及び売掛金	6,859	5,809	1,050	6,267
有価証券	614	510	104	458
たな卸資産	1,969	1,962	6	1,875
未収消費税等	—	118	△ 118	—
繰延税金資産	252	273	△ 21	266
その他の	274	413	△ 138	220
貸倒引当金	△ 9	△ 11	2	△ 8
固定資産	18,913	19,589	△ 675	18,768
有形固定資産	11,603	12,167	△ 563	12,027
建物及び構築物	3,996	4,160	△ 164	3,405
機械装置及び運搬具	2,507	2,912	△ 404	1,164
工具器具及び備品	473	478	△ 5	355
土地	4,573	4,569	4	4,567
建設仮勘定	53	46	6	2,534
無形固定資産	90	98	△ 8	96
投資その他の資産	7,219	7,323	△ 103	6,645
投資有価証券	5,476	5,495	△ 19	4,675
積立保険料	628	718	△ 89	705
繰延税金資産	5	0	4	56
長期預金	700	700	—	800
その他の	483	483	0	493
貸倒引当金	△ 75	△ 75	△ 0	△ 84
繰延資産	1	2	△ 1	6
資産合計	32,577	32,059	517	31,517

(注) 増減(資産の部)は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 末 (平成18年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	増 減	前 第 3 四 半 期 末 (平成17年12月31日現在)
〔負債の部〕				
流動負債	7,107	6,512	595	6,693
支払手形及び買掛金	3,723	3,521	201	3,427
短期借入金	1,262	434	827	898
一年以内償還予定の社債	80	80	—	80
未払金	518	830	△ 312	533
未払消費税等	103	27	76	98
未払法人税等	230	465	△ 234	255
繰延税金負債	—	3	△ 3	6
賞与引当金	280	480	△ 199	245
役員賞与引当金	21	—	—	—
その他の	887	668	219	1,147
固定負債	4,005	4,255	△ 250	4,378
社債	240	280	△ 40	320
長期借入金	1,918	2,064	△ 146	2,246
退職給付引当金	1,240	1,232	8	1,295
役員退職慰労引当金	305	336	△ 30	311
長期預り保証金	149	146	2	148
繰延税金負債	129	193	△ 64	54
連結調整勘定の	—	1	—	1
のれん	20	—	—	—
負債合計	11,112	10,767	345	11,071
〔少数株主持分〕				
少数株主持分	—	837	—	811
〔資本の部〕				
資本金	—	4,249	—	4,249
資本剰余金	—	3,994	—	3,994
利益剰余金	—	13,474	—	13,126
その他有価証券評価差額金	—	796	—	590
為替換算調整勘定	—	△ 1,763	—	△ 2,029
自己株式	—	△ 297	—	△ 296
資本合計	—	20,454	—	19,635
負債、少数株主持分及び資本合計	—	32,059	—	31,517
〔純資産の部〕				
株主資本	21,528	—	—	—
資本金	4,249	—	—	—
資本剰余金	3,994	—	—	—
利益剰余金	13,582	—	—	—
自己株式	△ 297	—	—	—
評価・換算差額等	△ 868	—	—	—
その他有価証券評価差額金	683	—	—	—
為替換算調整勘定	△ 1,552	—	—	—
少数株主持分	804	—	—	—
純資産合計	21,464	—	—	—
負債及び純資産合計	32,577	—	—	—

(注) 増減(負債の部) は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	増 減	前連結会計年度
	(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
売 上 高	19,025	17,019	2,006	23,255
売 上 原 価	12,653	10,790	1,862	14,974
売 上 総 利 益	6,372	6,228	143	8,281
販売費及び一般管理費	4,551	4,246	305	5,770
営 業 利 益	1,820	1,982	△ 161	2,510
営 業 外 収 益	366	367	△ 1	469
営 業 外 費 用	79	124	△ 44	116
経 常 利 益	2,107	2,225	△ 118	2,864
特 別 利 益	14	38	△ 23	82
特 別 損 失	9	195	△ 186	249
税金等調整前四半期 (当期)純利益	2,112	2,068	43	2,697
税 金 費 用	691	683	7	921
少 数 株 主 利 益	90	124	△ 33	167
四半期(当期)純利益	1,330	1,260	69	1,608

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)				
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	4,249	3,994	13,474	△297	21,421
第3四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			△1,093		△1,093
役員賞与(注)			△105		△105
従業員福祉奨励基金(注)			△24		△24
第3四半期純利益			1,330		1,330
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)					
第3四半期連結会計期間中の変動額合計	—	—	107	△0	107
平成18年12月31日残高	4,249	3,994	13,582	△297	21,528

(単位：百万円)

	当第3四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)				
	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	796	△1,763	△966	837	21,292
第3四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)					△1,093
役員賞与(注)					△105
従業員福祉奨励基金(注)					△24
第3四半期純利益					1,330
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)	△113	211	98	△32	65
第3四半期連結会計期間中の変動額合計	△113	211	98	△32	172
平成18年12月31日残高	683	△1,552	△868	804	21,464

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	前 連 結 会 計 年 度
	(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	(自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,112	2,068	2,697
減価償却費	848	460	683
減損損失	—	153	153
社債発行費用償却	2	2	4
連結調整勘定償却額	—	△ 0	0
負ののれん償却額	△ 4	—	—
持分法による投資利益	△ 175	△ 178	△ 280
貸倒引当金の増減額	△ 2	3	△ 3
賞与引当金の増減額	△ 199	△ 219	15
退職給付引当金の増減額	8	18	△ 44
役員退職慰労引当金の増減額	△ 30	5	29
受取利息及び受取配当金	△ 90	△ 65	△ 88
支払利息	49	37	65
売上債権の増減額	△ 1,025	△ 1,004	△ 518
たな卸資産の増減額	16	△ 239	△ 307
仕入債務の増減額	196	292	390
未収消費税等の増減額	118	—	△ 118
未払消費税等の増減額	76	11	△ 60
役員等賞与の支払額	△ 157	△ 106	△ 106
その他	162	656	259
小 計	1,904	1,896	2,769
利息及び配当金の受取額	100	74	163
利息の支払額	△ 52	△ 40	△ 65
法人税等の支払額	△ 906	△ 918	△ 894
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,046	1,012	1,972
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 10	△ 910	△ 710
定期預金の払戻による収入	10	1,252	1,252
投資有価証券の取得による支出	△ 26	△ 428	△ 811
投資有価証券の売却による収入	121	174	331
有形固定資産の取得による支出	△ 324	△ 1,617	△ 2,048
有形固定資産の売却による収入	28	37	182
その他	14	△ 19	△ 31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 187	△ 1,512	△ 1,836
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	899	667	96
長期借入金の返済による支出	△ 261	△ 168	△ 284
長期借入による収入	—	1,100	1,100
配当金の支払額	△ 1,093	△ 1,006	△ 1,019
少数株主への配当金の支払額	△ 41	△ 2	△ 63
自己株式の取得による支出	△ 0	△ 1	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 496	588	△ 172
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	131	138
現金及び現金同等物の増減額	413	220	101
現金及び現金同等物の期首残高	3,892	3,790	3,790
現金及び現金同等物の期末残高	4,305	4,011	3,892

5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	金属加工油剤 関連事業	ビルメンテナンス 関連事業	産業廃棄物処理 関連事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	16,073	1,575	1,376	19,025	—	19,025
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	—	19	22	(22)	—
計	16,075	1,575	1,396	19,047	(22)	19,025
営業費用	14,258	1,562	1,366	17,187	17	17,205
営業損益	1,816	12	30	1,859	(39)	1,820

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	金属加工油剤 関連事業	ビルメンテナンス 関連事業	産業廃棄物処理 関連事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	14,277	1,700	1,041	17,019	—	17,019
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	—	17	18	(18)	—
計	14,278	1,700	1,059	17,037	(18)	17,019
営業費用	12,371	1,772	900	15,044	(7)	15,037
営業損益	1,906	△ 72	158	1,993	(11)	1,982

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	アメリカ	中国	ブラジル	マレーシア	タイ	計	消 去 又は全社	連 結
売上高									
外部顧客に 対する売上高	14,908	1,381	1,159	885	377	313	19,025	—	19,025
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	192	63	14	—	—	—	269	(269)	—
計	15,101	1,444	1,173	885	377	313	19,295	(269)	19,025
営業費用	13,833	1,277	986	747	339	251	17,435	(230)	17,205
営業損益	1,268	166	186	138	37	62	1,859	(39)	1,820

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	アメリカ	中国	ブラジル	マレーシア	タイ	計	消 去 又は全社	連 結
売上高									
外部顧客に 対する売上高	13,793	1,192	859	651	456	64	17,019	—	17,019
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	169	31	76	5	—	—	282	(282)	—
計	13,963	1,223	936	656	456	64	17,301	(282)	17,019
営業費用	12,441	1,077	761	569	376	82	15,308	(270)	15,037
営業損益	1,521	145	174	87	80	△ 17	1,993	(11)	1,982



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年2月5日

上場会社名 **ユシロ化学工業株式会社**
 コード番号 **5013**

上場取引所 東証第1部
 本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.yushiro.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 長井 禎明
 問合せ先責任者 代表取締役専務管理本部長 千葉 保雄

TEL (03) 3750 - 6761

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等については年間見積もり実効税率を基にした簡便法により計算しております。
 ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績（個別）の進捗状況 (記載金額は百万円未満切り捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	13,725	6.3	1,244 △	5.8	1,325 △	5.0
18年3月期第3四半期	12,917	7.7	1,320	13.8	1,395	18.2
(参考)18年3月期	17,358	7.8	1,652	11.3	1,894	15.3

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円	円
19年3月期第3四半期	825	2.0	55.91	—
18年3月期第3四半期	809	10.2	51.76	—
(参考)18年3月期	1,168	9.3	74.05	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
19年3月期第3四半期	24,014	16,500	68.7	1,117.01
18年3月期第3四半期	23,884	16,400	68.7	1,107.17
(参考)18年3月期	23,890	16,959	70.9	1,143.01

3. 平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	18,000	1,520	1,770	1,100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 74円46銭

(注) 上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれています。今後の事業運営や為替変動等内外の状況の変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	前会計年度末 (平成18年3月31日現在)	増 減	前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)
[資産の部]				
流動資産	9,294	8,750	543	9,150
現金及び預金	1,948	2,237	△ 288	2,135
受取手形	1,440	1,438	2	1,399
売掛金	4,241	3,326	915	3,887
有価証券	168	168	0	168
たな卸資産	1,212	1,258	△ 46	1,251
繰延税金資産	218	223	△ 4	219
その他の資産	67	105	△ 37	95
貸倒引当金	△ 3	△ 8	4	△ 6
固定資産	14,719	15,139	△ 420	14,733
有形固定資産	7,458	7,665	△ 206	7,618
建物及び構築物	2,673	2,799	△ 125	2,763
機械装置及び運搬具	617	688	△ 70	699
工具器具及び備品	338	349	△ 10	293
土地	3,827	3,827	—	3,827
建設仮勘定	1	1	△ 0	34
無形固定資産	39	45	△ 6	44
投資その他の資産	7,221	7,428	△ 207	7,070
投資有価証券	2,350	2,541	△ 190	2,156
関係会社株式	2,812	2,719	92	2,658
出資金	0	0	—	0
関係会社出資金	568	568	—	568
長期貸付金	4	6	△ 1	6
関係会社長期貸付金	50	50	—	50
従業員長期貸付金	25	31	△ 6	30
更生債権等	2	2	△ 0	2
長期前払費用	22	29	△ 7	25
積立保険料	614	704	△ 89	691
繰延税金資産	—	—	—	1
長期預金	700	700	—	800
その他の投資	134	134	0	147
貸倒引当金	△ 64	△ 59	△ 4	△ 69
資 産 合 計	24,014	23,890	123	23,884

(注) 増減(資産の部) は当第3四半期末と前会計年度末との比較で表示しております。

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	前会計年度末 (平成18年3月31日現在)	増 減	前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)
〔負債の部〕				
流動負債	5,868	5,161	707	5,727
支 払 手 形	663	556	107	572
買 掛 金	2,634	2,482	151	2,393
短 期 借 入 金	1,010	110	900	710
1年以内に返済する長期借入金	82	153	△ 71	114
未 払 金	337	469	△ 131	374
未 払 費 用	176	83	93	160
未 払 消 費 税 等	58	22	35	91
未 払 法 人 税 等	159	389	△ 229	190
預 り 金	70	18	52	64
賞 与 引 当 金	210	404	△ 194	204
従 業 員 預 り 金	409	395	14	406
設 備 関 係 支 払 手 形	55	76	△ 20	82
そ の 他	0	0	0	361
固定負債	1,645	1,770	△ 124	1,757
長 期 借 入 金	5	48	△ 43	125
繰 延 税 金 負 債	71	136	△ 65	—
退 職 給 付 引 当 金	1,141	1,145	△ 4	1,208
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	278	292	△ 14	275
長 期 預 り 保 証 金	149	146	2	148
負 債 合 計	7,513	6,931	582	7,484
〔資本の部〕				
資本金	—	4,249	—	4,249
資本剰余金	—	3,994	—	3,994
利益剰余金	—	8,218	—	7,859
その他有価証券評価差額金	—	793	—	593
自己株式	—	△ 297	—	△ 296
資 本 合 計	—	16,959	—	16,400
負 債 、 資 本 合 計	—	23,890	—	23,884
〔純資産の部〕				
株主資本	15,823	—	—	—
資 本 金	4,249	—	—	—
資 本 剰 余 金	3,994	—	—	—
利 益 剰 余 金	7,876	—	—	—
自 己 株 式	△ 297	—	—	—
評価・換算差額等	676	—	—	—
その他有価証券評価差額金	676	—	—	—
純 資 産 合 計	16,500	—	—	—
負 債 及 び 純 資 産 合 計	24,014	—	—	—

(注) 増減(負債の部) は当第3四半期末と前会計年度末との比較で表示しております。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	増 減	前 会 計 年 度
	(自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日)	(自平成17年 4月 1日 至平成17年12月31日)		(自平成17年 4月 1日 至平成18年 3月31日)
売 上 高	13,725	12,917	808	17,358
売 上 原 価	8,991	8,203	788	11,137
売 上 総 利 益	4,733	4,713	20	6,221
販売費及び一般管理費	3,489	3,392	96	4,568
営 業 利 益	1,244	1,320	△ 76	1,652
営 業 外 収 益	114	107	7	300
営 業 外 費 用	34	33	1	58
経 常 利 益	1,325	1,395	△ 70	1,894
特 別 利 益	1	27	△ 25	42
特 別 損 失	3	31	△ 28	51
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,322	1,390	△ 68	1,885
税 金 費 用	496	581	△ 84	716
四半期(当期)純利益	825	809	16	1,168
前 期 繰 越 利 益	—	299	—	299
中 間 配 当 額	—	369	—	369
四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益	—	739	—	1,099

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)							
	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				特定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
平成18年3月31日残高	4,249	3,994	3,994	394	324	6,400	1,099	8,218
第3四半期会計期間中の変動額								
剰余金の配当 (注)							△1,093	△1,093
役員賞与 (注)							△75	△75
第3四半期純利益							825	825
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額 (純額)								
第3四半期会計期間中の変動額合計	—	—	—	—	—	—	△342	△342
平成18年12月31日残高	4,249	3,994	3,994	394	324	6,400	756	7,876

(単位：百万円)

	当第3四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)				
	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	△297	16,165	793	793	16,959
第3四半期会計期間中の変動額					
剰余金の配当 (注)		△1,093			△1,093
役員賞与 (注)		△75			△75
第3四半期純利益		825			825
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額 (純額)			△116	△116	△116
第3四半期会計期間中の変動額合計	△0	△342	△116	△116	△459
平成18年12月31日残高	△297	15,823	676	676	16,500

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。